

第39回 日本サイコオンコロジー学会総会

科学と心のハーモニー — 対話が奏でる、サイコオンコロジーの力 —

会期 2026年10月30日(金)～31日(土)

会場 高槻城公園芸術文化劇場、高槻商工会議所、城内公民館

会長 藤阪 保仁 (大阪医科薬科大学医学部 内科学講座腫瘍内科学 教授)



第39回日本サイコオンコロジー学会総会の開催まで、いよいよ30日となりました。

この節目を迎え、これまで大会の開催に向けてご支援、ご協力を賜りました会員の皆様、協賛頂いた皆様、関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

本大会は、「科学と心のハーモニー — 対話が奏でる、サイコオンコロジーの力 —」をテーマに、2026年10月30日(金)・31日(土)の2日間、大阪府高槻市において開催いたします。

がん医療は、この20年で大きく進歩しました。治療成績の向上に伴い、患者さんは「どの治療を選ぶか」「どのように生きるか」という、これまで以上に複雑な意思決定を求められる時代となっています。そのような今だからこそ、サイコオンコロジーが大切にしてきた「対話」の価値は、ますます大きくなっていると感じています。

科学は、より良い医療を選択するための確かな道筋を示します。しかし、それを一人ひとりにとって最善の選択へと結びつけるのは、人と人との対話であり、互いの価値観に耳を傾け、理解しようとする姿勢です。患者さん、ご家族、医療者、支援者、研究者、そして地域社会、それぞれの立場を越えて響き合う対話こそが、これからのサイコオンコロジーが伴走し、その未来を切り拓く力になると信じています。

本大会では、多職種・多世代がともに学び合えるプログラムを数多く企画いたしました。日韓台による国際シンポジウムをはじめ、多くのシンポジウムやパネルディスカッション、教育講演などを通じて学術的な深化を目指すとともに、意思決定支援、コミュニケーション、芸術療法、市民公開講座、中学生・高校生プログラムなど次世代教育や、社会全体とのつながりを意識した新たな試みにも挑戦いたします。

また、「がん対策基本法20年」「コミュニケーション技術研修(CST)20年」という節目を迎える今だからこそ、これまでの歩みを振り返るとともに、次の20年を皆様とともに展望したいと考えています。

私たちが目指しているのは、研究成果を発表するだけの学会ではありません。「参加して良かった」「また参加したい」と心から感じていただける、温かさと活気に満ちた学会です。そして、一つひとつの出会いと対話が、新たな研究や診療、教育、そして患者さんへのより良い支援へとつながる、そのような場を皆様とともに創り上げたいと願っています。ともに語り、ともに学び、ともに未来を奏でる二日間へ一人ひとりの想いが響き合い、科学と心が調和する場となることを願っております。

第39回日本サイコオンコロジー学会総会
大会長 藤阪 保仁
大阪医科薬科大学医学部 内科学講座腫瘍内科学

